11/18(水)-11/19(木)

職場体験報告

於：佐々木建設株式会社

https://skg4.com/

戴星学園　8年

清水 健太

安藤 大陽

11/18（水） 9:00-10:30

佐々木社長より歓迎あいさつ

座学：会社説明、施工管理、安全(KYT含)、5S

あれやれ、これやれ
を言われてではなく
→【自ら行動！】

【気づき】

清水：

5S活動は外国でも使えると聞いて、日常生活、学校生活でも生かしていき、外国で働いたときに5Sをしてて良かったなと思えるようにしたい。

安藤：

5S活動はとても大事だと思った。作業服関係では自分の安全を守るためにヘルメットのあごひもをしっかりかける事や服の袖のボタンをとめるだとか怪我しない為にも大事だと思った。

施工現場：建築(昭和の町/変電所)

11/18(水) 10:30-12:00

【気づき】

清水：

皆で一つの事をするのではなく、一人ひとりが別々の役割で別の仕事をしていて、僕も一人で一つの事を大切にやれるようにしていきたいとおもった。

安藤：

一人ひとりが仕事を一所懸命していて自分が思ってたよりも大変だということが分かった。
高圧の電気が関係する現場だと命がけで仕事をしていると思う。
それだけ、安全をしっかり意識し、守ることが大切だと思った。

施工現場：土木(杵築法面)

施工現場：土木(武蔵舗装)

11/18(水) 13:00-15:00

【気づき】

清水：

のり面工事ではる網でも何種類かあり、地形にそって変えているとのことで、色んな工夫や考えが必要なのだなと思った。 舗装を見た時は、コンクリートをただしいて平らにするだけだと思っていたけど、安全面に考慮しないと危険なことが起きる作業でヒヤリハットを少なくしていかないと危ないと思った。

安藤：

下が通学路で岩などが落ちてこないように網をかけていて命綱をしてたかいところで仕事をしていてすごいと思った。
舗装工事では角まででていねいにとても熱い中していてほんとにすごいと思った。

職場体験：ドローン撮影

11/19（木） 9:00-10:00

【気づき】

清水：

ドローンと聞くとラジコンを思い浮かべてしまうが、工事現場でも使うということが分かった。
1～2㎞ぐらいでも使えるとことに驚きました。

安藤：

ドローンで高さを測って仕事をしていると聞きすごいと思った。
まわりになにもない海などだと2㎞くらい飛んでいくと聞いて驚いた。そして風もある中ドローンを操縦させていただき、とても楽しかった。

職場体験：測量、ネジしめ・釘打ち

11/19（木） 10:00-11:00

上手にできたよ!!

【気づき】

清水：

測量もいろ色んなやり方があることを知って、昔のやり方のどちらも色んな考えがつまっていたと気づきました。

安藤：

測量で、今の時代ではこのような機械で仕事をはかどらせているのだなと思った。
釘打ちでは実際に釘を打たさせてもらってとても難しかったけど楽しかったです。

職場体験：KYK(危険予知訓練)

11/19(木) 11:00-12:00

【気づき】

清水：

危険と隣り合わせでもある工事現場に行き思ったことは、何があっても気を抜かないことが大事だとわかりました。

安藤：

危険予知訓練では、自分はこの仕事でこのような訓練をすることは全然知らなかったのでとても意外だったけど自分の身を自分で守るためにこのような訓練するのだなと思い、すごいと思いました。

まとめ、報告会

11/19（木） 13:00-15:00

11月生まれの方との昼食（お誕生会）

【気づき】

清水 ：

2日間全体を通して思ったことが3つありました。 1つ目は5S活動、2つ目は会社のMBO（目標管理制度）、3つ目は危険予測することです。この3つは学校生活でも大切なことだと思いました。1つ目の5S活動は机の中やロッカーの整理整頓に大事になってくるようなことで、2つ目は高学年と低学年の関わり合い、3つ目の危険予測では良いことと悪いことの判断が重要になってくると思うので、この3つを忘れずに学校生活で生かして行きたいです。

【気づき】

安藤 ：

2日間土木・建築の仕事を見て回って僕は、この仕事はとても命がけで大変だけど、とてもやりがいのある仕事だなと思いました。そしてこの仕事をする方たちは、たとえまわりの人たちが気づかないような所でもみんなの安全のため、みんなの生活のためにも毎日一生懸命働いてくれてるのだなと思いました。大野さんや現場の方たちのおかげでたくさんのことがわかり、もっとこの仕事に興味がわきました。